

(別記様式3)

指定管理者による公の施設の管理運営状況(令和7年度分)

施設名	群馬ヘリポート	所管課	県土整備部都市計画課
指定管理者名	日本空港コンサルタンツ・大成有楽不動産連合体	指定期間	5 年
利用料金制	☐ 導入 ☐ 一部導入 ☒ なし		R4.4.1 ~ R9.3.31

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	群馬県前橋市下阿内町377-2
指定管理業務内容	公共用ヘリポートの管理運営

2 職員の状況(令和7年4月現在)※主に指定管理業務に従事する職員数

通常(フルタイム)の職員:	5 人	
短時間雇用の職員:	1 人	合計: 6 人

3 収支の状況(令和7年度決算額)

(円)

収 入		支 出	
指定管理料	26,029,300	人件費	14,956,798
雑収入(受取利息)	32,300	維持管理費	10,472,067
自主事業収入	3,452	事務費	528,988
物価高騰対策支援金	417,000	公租公課	1,462,979
		学習館修繕費	39,996
収入合計	26,482,052	支出合計	27,460,828

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

4 利用の状況

	令和7年度(実績)	(参考)令和6年度(実績)	(参考)令和5年度(実績)
①年間利用者数(人)	1,359	1,253	1,158
②使用料収入(円) (県納付額)	4,064,690	3,840,711	3,913,681
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	0	0	0

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
群馬ヘリポート空の日特別企画『ヘリポート親子バックヤードツアー』	令和7年11月29日(土)	20家族 66名	専任ガイドによるヘリコプターの飛行原理の解説や、普段入ることのできない制限区域内の滑走路や格納庫等を見学	・普段入れないエリアの案内や解説が好評で、今後も継続を求める声が寄せられた。
群馬ヘリポート空の日特別企画『ヘリコプター無料遊覧飛行』	令和7年11月29日(土)	32組 80名	事前抽選により、5分/回程度の遊覧飛行を実施	・無料遊覧の拡充を求める声が多く寄せられた。
群馬ヘリポート空の日特別企画『ヘリポート特設エリア』	令和7年11月29日(土)	-	普段は入ることのできない制限区域内の一部を開放し、間近からヘリコプターの離発着を見学	・展示するヘリコプターの充実を求める声が寄せられた。

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

(実施期間) 令和8年4月1日 ～ 令和8年5月1日 (実施方法・回収率等) 令和7年4月1日以降に群馬ヘリポートの利用回数が多かった11社・団体に調査票を配布し、7社・団体から回答を得た。 (項目別回答集計) ○総合評価 A:71.4% B:14.3% C:14.3% D:なし E:なし Z:なし ○個別評価 ・職員の対応 A:75.0% B:25.0% C:なし D:なし E:なし Z:なし ・管理事務所 A:39.3% B:3.6% C:35.7% D:なし E:なし Z:21.4% ・対空通信業務 A:85.7% B:なし C:14.3% D:なし E:なし Z:なし ※A:大変満足 B:やや満足 C:普通 D:やや不満 E:大変不満 Z:わからない) (利用者からの意見等) ・職員の対応が丁寧で、安心して利用できる。 ・対空通信業務に関して、快活明瞭で良い。 ・コンビニが近くにないので自動販売機を設置して欲しい。 ・トイレを温水洗浄便座にしてほしい。 (調査結果分析) 群馬ヘリポートの総合評価において「大変満足」及び「やや満足」が計85.7%に達し、特に職員の対応や対空通信業務において良好な評価を得ている。 (調査結果への対応状況) 今後も利用者ニーズを的確に把握し、良好な評価を維持できるよう利用者サービスの向上に努めていく。 (その他苦情・要望等及びその対応状況) 自動販売機の設置の要望については、飲料販売サービスを継続的に実施し対応している。

注) 項目は例示であり、調査等の状況に応じて、任意様式で同様の内容を記載して構わない。

7 管理運営状況の評価（A: 優良、B: 良好、C: 要努力、D: 要改善）

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	A	・航空法及び同施行規則に基づいた適切な保安業務を実施したか。 ・地域の理解や利用を高めるための取組は適切か。	<評価できる事項> ・高い専門性が求められる中、安全に配慮した適切な管理運営を行い、利用者からも良好な評価を得ている。 ・一般県民を対象とした自主イベントを開催するなど、県民の航空行政への理解促進に努めている。 <改善すべき課題> 特になし

（個別項目ごとの評価）

評価項目	評価
平等利用の確保	A
サービスの提供内容	A
管理費用の執行状況	B
管理運営体制	A
法令遵守等	B
労働条件評価の実施	有

評価項目	評価
利用者対応	A
地域貢献	A
環境問題への取組	B
防災対策及び緊急時の対応	A
個人情報保護及び情報公開	B

（参考）指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	B	群馬ヘリポートは航空法に基づき設置され、極めて高い専門的な知識や経験が求められる施設である。安全確実、堅実な管理が求められるため、航空管制経験者を所長として配置するとともに、航空専門家による研修を実施し、管理運営の品質の維持向上を図った。
評価委員会の年度評価	A	高度な専門性が求められる施設特性に応じ、経験者の適切な配置や航空専門家による研修を実施し、確実な管理体制を維持している。また、日々の施設管理や窓口対応についても、利用者から良好な評価を得ており、質の高い運営が実践されている。

注）「個別項目ごとの評価」の評価項目は、施設及び利用の形態に応じて、選定時の審査項目、仕様書・事業計画等と整合性を持った項目を設定する。